



「サンゴマップ・キャラバン」 ～「サンゴマップ」の普及とサンゴ礁調査の旅～

2018年9月3日～9月13日 サンゴマップ・キャラバン九州
2018年9月14日～9月24日 サンゴマップ・キャラバン奄美・沖縄
and more..

気候変動等の影響による生態系への深刻な影響が懸念されているサンゴ礁。夏場の高水温によって白化して大量かつ急速に死滅したり、高緯度地域では逆に増えたりということも知られています。しかし全体像の把握は難しく、保全を進める上での課題にもなっています。

サンゴ礁保全のための国際機関が定めた「国際サンゴ礁年」である2018年、ダイビングやスノーケリングを楽しむ人が気軽に参加できるサンゴ礁の市民参加調査、「日本全国みんなでつくるサンゴマップ」の普及とデータ収集を目的として、海を愛する有志が九州から沖縄までの長期の調査ツアー「サンゴマップ・キャラバン」を実施します。

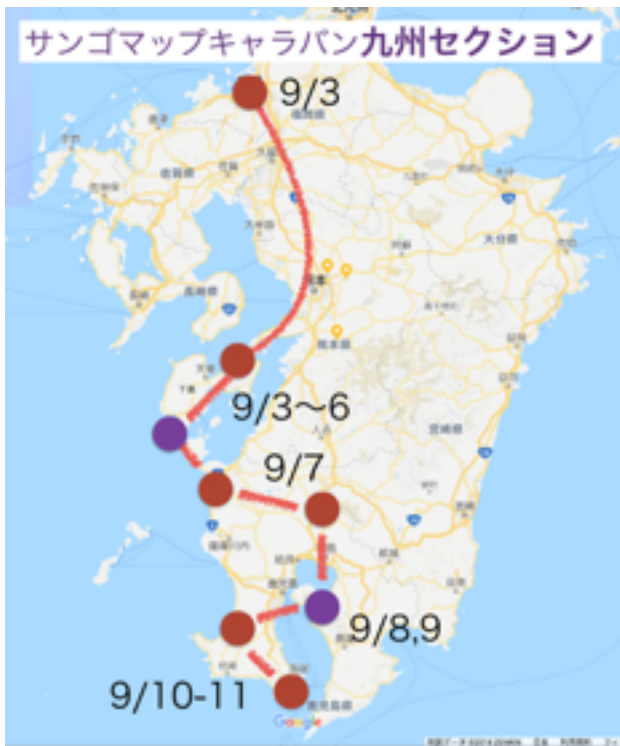
NGOのメンバー、大学教員、学生などの有志が、地域の方とコミュニケーションをとりながら、サンゴの情報の少ない場所の調査と、普及活動を行っていきます。

いつ：

サンゴマップ・キャラバンは2018年9月3日福岡に始まり、9月24日の沖縄県阿嘉島まで22日間。その前後に都内や沖縄でもイベントを行います。

だれ：

サンゴマップ・キャラバンは、サンゴマップ実行委員会や環境省が推進する「サンゴマップ・キャンペーン」の一環として、海辺の環境教育フォーラム、NPO法人日本安全潜水教育協会など、海やサンゴ礁に関係する団体のに所属する有志が行います。社会人、大学教員から学生まで多様な乗組員が入れ替わりながら進めます。



どこ：

1. 九州セクション：福岡からスタート、前半は天草周辺、後半は鹿児島に移動します。薩摩半島や宮崎も視野に。
2. 奄美・沖縄セクション：奄美でスタート、与論、沖縄本島、慶良間諸島をめぐる

※サンゴマップキャラバン伊豆、房総なども、検討をしているグループがあります。

※スケジュールは天候等により変更の可能性があります。

なにを：

- ・サンゴに関する情報が少ない地域を中心に、サンゴの生息状況の調査や撮影を行います。
- ・「サンゴマップ」の普及やサンゴ礁保全に関するコミュニケーションを深めるため、地域の人と協働してミーティング、ワークショップ等を開催します。

どうやって：

・市民参加型調査「サンゴマップ」に示された方法でサンゴの観察と記録、写真撮影を行います。主としてスノーケリングによる調査です。

九州セクションは、キャンピングカーを使って、奄美沖縄セクションは、バックパッキングやレンタカーでアイランドホッピング。

経過は、Facebookページ「サンゴマップ・キャラバン」やインスタグラム等で配信していきます。

なぜ：

- ・今年は国際サンゴ礁だから。
- ・サンゴ礁の自然を残すために何かをしたいから。

・サンゴマップにたくさんのデータが集まれば、研究者の解析によって、サンゴ礁保全に有益な情報を提供できるから。

キャンペーンの目標は・・・

- ・「サンゴマップ」の今年の総データ数 1000件
 - ・サンゴマップに継続的に協力してくれる拠点「サンゴマップ・ステーション」を35拠点
- ※この目標は、サンゴマップ・キャラバンだけでなく、今年のサンゴマップに関するキャンペーン全体の目標です。

■関連サイト

「日本全国みんなで作るサンゴマップ」

<https://www.sangomap.jp/>

「環境省、サンゴマップキャンペーン」

<https://www.env.go.jp/press/105622.html>

最新情報はFacebookページ「サンゴマップ・キャラバン」にて広報。

■ 協働団体・協力団体

サンゴマップ実行委員会／海辺の環境教育フォーラム／NPO法人日本安全潜水教育協会／NPO法人桜島ミュージアム／いおワールド かもしま水族館／天草レストハウス結乃里・結乃里自然学校／天草海部／帝京科学大学古瀬研究室 など

■協賛：株式会社ナウイエンタープライズ／株式会社タバタ

■キャラバン・スケジュール

※逐次変更修正、追加します。

9月1日 都内（下北沢）でスタートアップイベント

9月3日 福岡から九州セクションスタート（キャンピングカーで）

9月4日 天草上島調査

※サンゴマップ・ワークショップ予定「天草レストハウス結乃里」にて

9月5日 天草下島調査

9月6日 天草下島調査

9月7日 長島、もしくは水俣湾調査

※鹿児島で乗組員一部交代

9月8日 錦江湾調査

9月9日 かもしま水族館にて普及活動

9月10日 薩摩半島調査

9月11日 薩摩半島もしくは大隅半島調査

9月12日 未定（予備日）
9月13日 九州セクション終了

9月14日：奄美・沖縄セクションスタート！
奄美調査 喜界島？

9月17日 奄美から与論島へ
コミュニケーションイベント実施

9月19日 沖縄本島へ船で
9月21日まで 沖縄本島北部調査
協働：琉大ダイビング部

9月22日 慶良間へ移動
9月24日 阿嘉島にてツアー終了

11月 報告・ふりかえりイベント @沖縄県座間味村（計画中）

■これまでの経緯

- ・2008年：2007年のサンゴの大規模白化をきっかけに、国際サンゴ礁年2008の取り組みとして「サンゴマップ」がスタート。
- ・2016年頃、サンゴマップの調査と普及をしながら海辺を旅をする構想（妄想）が飲み会の場で浮上
- ・2017年：国際サンゴ礁年2018の取り組みを考える中で、「サンゴマップ」の普及に注力しようということに。
- ・2018年4月28日：サンゴマップ実行委員会（@銀座）で、国際サンゴ礁の活動「サンゴマップのキャンペーン」を検討。その一つにサンゴマップ・キャラバンを提案。
- ・2018年5月11日：サンゴマップ実行委員会（@銀座）で、サンゴ礁の研究者を混えて、調査地点や方法について検討。
- ・2018年6月：環境省も「サンゴマップキャンペーン」として、サンゴマップの協力者にサービスを開始
- ・2018年7月：サンゴマップキャラバンのミーティング（@高円寺）。日程と概要を決定！
- ・2018年8月3日：環境省が開催した国際サンゴ礁年サポーターズミーティングで、計画発表

■問い合わせ先

九州セクション担当：古瀬 furuse@ntu.ac.jp 携帯電話 090-3135-9648

奄美・沖縄セクション担当：川端 smuh62f@gmail.com 携帯電話 070-5274-6262

